



平成 17 年 4 月 28 日

各 位

会 社 名 イ ー ピ ー エ ス 株 式 会 社
代表者の 代表取締役社長 巖 浩
役 職 氏 名
(登録銘柄 コード番号：4282 東証二部)
問い合わせ先 常務取締役 神宮 孝一
電 話 番 号 03-5684-7797 (代表)

平成 17 年 9 月期中間業績の修正について

平成 17 年 9 月期中間(平成 16 年 10 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)の業績について、平成 16 年 11 月 16 日付当社「平成 16 年 9 月期決算短信(連結)」及び同日付当社「平成 16 年 9 月期個別財務諸表の概要」にて発表いたしました中間業績を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 17 年 9 月期中間 連結業績修正等

(1) 中間期実績(平成 16 年 10 月 1 日～平成 17 年 3 月 31 日)

(単位百万円)

	売上高	経常利益	中間純利益
期初予想(A)	6,190	483	213
実績(B)	5,910	463	359
増減額(B-A)	280	20	146
増減率	4.6%	4.1%	68.7%
前年実績	5,185	568	281

注：通期の見通しについては、現在下期(4月-9月)の予算見直しを行っておりますので決定次第開示させていただきたく存じます。

(参考)

平成 17 年 9 月期通期連結業績予想(平成 16 年 10 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)

(平成 16 年 11 月 16 日付当社「平成 16 年 9 月期決算短信(連結)」に記載したもの)

(単位百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
期初予想	13,703	1,901	956

(2) 修正理由

当社グループにおいて当中間連結売上が、5,910 百万円(期初予想比 4.6% 減)となることを見込まれます。その主な理由として SMO 事業を遂行しております

株式会社イーピーリンクの受注案件の一部が失注と延期になったこと。また日本エスエムオー株式会社の受注案件が未達と一部中止になったことによります。

これにともない当中間連結経常利益が、463百万円（期初予想比4.1%減）となることを見込まれます。その主な要因としては、SMO事業における売上不足について株式会社イーピーリンクは、新規人員確保の延期等及び経費削減により概ね予算通りとなることを見込まれますが、日本エスエムオー株式会社は、経費節減等で売上不足を補うことができず予算未達となることを見込まれるためです。

当中間連結純利益は、359百万円（期初予想比68.7%増）となることを見込まれます。その主な理由としてイーピーエス株式会社が、保有株式の一部を売却したことにより売却益497百万円が特別利益に計上され、一方、日本エスエムオー株式会社の事業再編成に係る費用等116百万円を特別損失に計上しましたが、特別利益が大幅に上回ることを見込まれるためです。

2. 平成17年9月期中間単独業績修正等

(1) 中間期実績（平成16年10月1日～平成17年3月31日）

（単位百万円）

	売上高	経常利益	中間純利益
期初予想（A）	3,594	360	204
実績（B）	3,577	360	326
増減額（B - A）	17	0	122
増減率	0.5%	0.1%	59.5%
前年実績	3,260	458	257

注：通期の見直しについては、現在下期（4月 - 9月）の予算見直しを行っておりますので決定次第開示させていただきたく存じます。

（参考）

平成17年9月期通期業績予想（平成16年10月1日～平成17年9月30日）

（平成16年11月16日付当社「平成16年9月期個別財務諸表の概要」に記載したもの）

（単位百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
期初予想	8,152	1,230	705

(2) 修正の理由

売上高、経常利益につきましては、概ね期初予算どおりの売上高3,577百万円（期初予想比0.5%減）経常利益360百万円（期初予想比0.1%増）になると見込んでおります。

中間純利益は、326百万円（期初予想比59.5%増）となることを見込まれます。その理由として、保有株式の一部を売却したことにより売却益497百万円が特別利益に計上され、一方、グループ会社の事業再編成に係る費用180百万円を特別損失に計上しましたが、特別利益が大幅に上回ることを見込まれるためです。

以上